

~住んでよし 明るく楽しい 宮砥の郷~

地域計画書



桜の木と宮砥分館

2023年2月

コミュニティ 宮砥はくすい 会長 挨拶

このたび「コミュニティ宮砥はくすい」が設立されました。ご承知のとおり、地域は過疎化・少子高齢化が進み、予想をはるかに上回る速さで社会環境が変化しています。この様な中、宮砥の将来を見据え、住民アンケート調査や代表者による検討会を重ね新組織の設立に取り組んで来ました。私どもに出来る事は限られては来ますが、宮砥には先人達が引き継いで来た伝統と歴史的遺産が数多くあります。この地域資源と人的資源を活かし、「住んでよし 明るく楽しい 宮砥の郷」を展開・持続すべく新組織の運営を関係各位の理解と協力を得て、取り組む事に尽力して行きたいと決意を新たにしたところです。

今後とも旧宮砥小跡の分館とはくすいを地域の拠点として、元気に活動して行きましょう。



「コミュニティ宮砥はくすい」
会長 相馬 久則

目次

～本編～

1. 地域運営組織とは？.....	1
2. 竹田市での取り組み.....	1
3. なぜ宮砥地区が取り組むのか？.....	2
4. 地域計画書とは？.....	6
5. 新組織について.....	7
6. 今後5年間の活動計画.....	15
7. 新組織設立までの経過.....	21
8. 検討委員・準備委員紹介.....	24

～資料編～

1. 宮砥地区人口データ.....	28
2. 第1回アンケート結果.....	29
3. 第2回アンケート結果.....	44
4. 宮砥地区自治会説明会集約.....	56

1. 地域運営組織とは？

地域運営組織とは、小学校区等を1つの区域とした総合的な地域組織で、構成員は**地区住民全員**です。地域運営組織では「みんなで」「いろいろなことを」「話し合いを踏まえて」解決していきます。

2. 竹田市の取り組み

2018年3月に市の「地域コミュニティ組織のあり方検討会議」の報告書が出されました。それを受け、2021年5月より宮砥地区の自治会長会、地区社協、分館長等で地区のあり方について検討し、その内容は自治会長会、分館だより等で周知に努めました。検討の結果、**地区の各分野の組織や活動の見直しが必要**だという認識が共有されました。



第1回健康づくり大会の様子（2015/2/29）

3. なぜ宮砥地区が取り組むのか？

(1) 宮砥地区の現状

宮砥地区の地域運営の主な現状と課題は以下の2点が挙げられます。

① 各組織の運営の限界

宮砥地区の各組織は、人口減少・高齢化の中、地区組織の**役員を選出することが困難**になってきています。

② 新しい課題の対応

既存の行事や活動の運営も、高齢化による**人員・担い手不足**によって厳しい状況にあり、新しい課題への**対応が困難**なことが指摘されています。

各組織の
運営の限界



新しい課題
の対応

(2) 宮砥地区の組織再編

宮砥地区では現状を踏まえ、2021年3月に「宮砥地区コミュニティモデル地区形成ビジョン」検討委員会（以下、検討委員会という。）を発足しました。検討委員会では、宮砥地区の組織再編、**地区住民一体となる新組織**の設立について検討しました。

(3) 新組織設立に向けて

検討委員会では、**住民アンケート**や先進地のリーダーによる講演会、宮砥地区の課題や組織の再編について、1年間を通して検討しました。

2022年4月には「宮砥地区コミュニティ再編準備委員会」（以下、準備委員会という。）を設立し、新組織の活動計画の検討、準備会だよりでの住民のみなさまへの**広報活動**を行いました。2022年12月2日によっちはなそう会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催中止となり、その補填として、**各自治会説明会を実施**しました。また、準備委員会では、新組織の名称やキャッチコピー、今後の新しい活動について検討しました。

さらに、住民のみなさまからは、**住民アンケート**を通してご意見をいただきました。

(4) 新組織で大切なこと

検討委員会から準備委員会まで検討を重ねた結果、新組織で大切なことについて以下の3つを確認しました。

大切なこと1つ目

新組織の役割として以下の3点を確認しました。

- ① 宮砥地区の**実態を正確に把握**すること
- ② 宮砥地区**全体で共通認識**を持つこと
- ③ 「今後、何をしなければならないのか？」を
宮砥地区の**住民みんな**で**決める**こと



大切なこと2つ目

宮砥地区の基盤となる施設は、竹田市福祉施設はくすい（宮砥分館）となります。あわせて、この施設の指定者管理者は、「はくすい運営委員会」から「コミュニティ宮砥はくすい」に移行します。

大切なこと3つ目

新しい事務局体制として、現行の分館長制度を維持し、**1名体制から2名体制**とします。

以上3つを大切に、宮砥地区の**新組織**では、**地域に住んでいる人たちが、人とのつながりや交流**を通し、**住みやすくかつ安心安全な生活が送れる**ような取り組みをしていきます。



奥豊後踊りの夕べの様子（2019/8/24）

※宮砥地区からは緩流会が参加

4. 地域計画書とは？

地域計画書とは、準備委員会で検討した内容、地区住民アンケートやよっちはなそう会でのご意見をもとに作成した、地域づくりのための指針です。

本計画書の期間は、2023年度から2027年度までの**5年間**としています。



防災訓練の様子（2019/6/29）

5. 新組織について

(1) 新組織について

新組織の名称

コミュニティ 宮砥はくすい

事務所

竹田市福祉施設はくすい（宮砥分館）

新組織のキャッチコピー

住んでよし 明るく楽しい 宮砥の郷

新組織の任期について

四役の任期は **2年**とします。

活動の基本方針

- ① 地区の課題の把握や情報の発信
- ② 地区の課題解決に向けての協議及び事業の実施
- ③ 地域計画書の策定及びそれに基づく事業の実施
- ④ 組織の取り組みの検証及び将来構想の作成
- ⑤ 「竹田市福祉施設はくすい」の管理運営及び社会教育活動の推進
- ⑥ 災害対応に関する計画の検討
- ⑦ その他組織の目的達成のために必要な活動



敬老感謝祭の様子（2019/9/16）

新組織の会員（構成員）

- ① 宮砥地区に居住する住民です。
- ② 地区外住民にあっても、「会」に携わる関係者で「会」が認めた者を**特別会員**とします。

事務局について

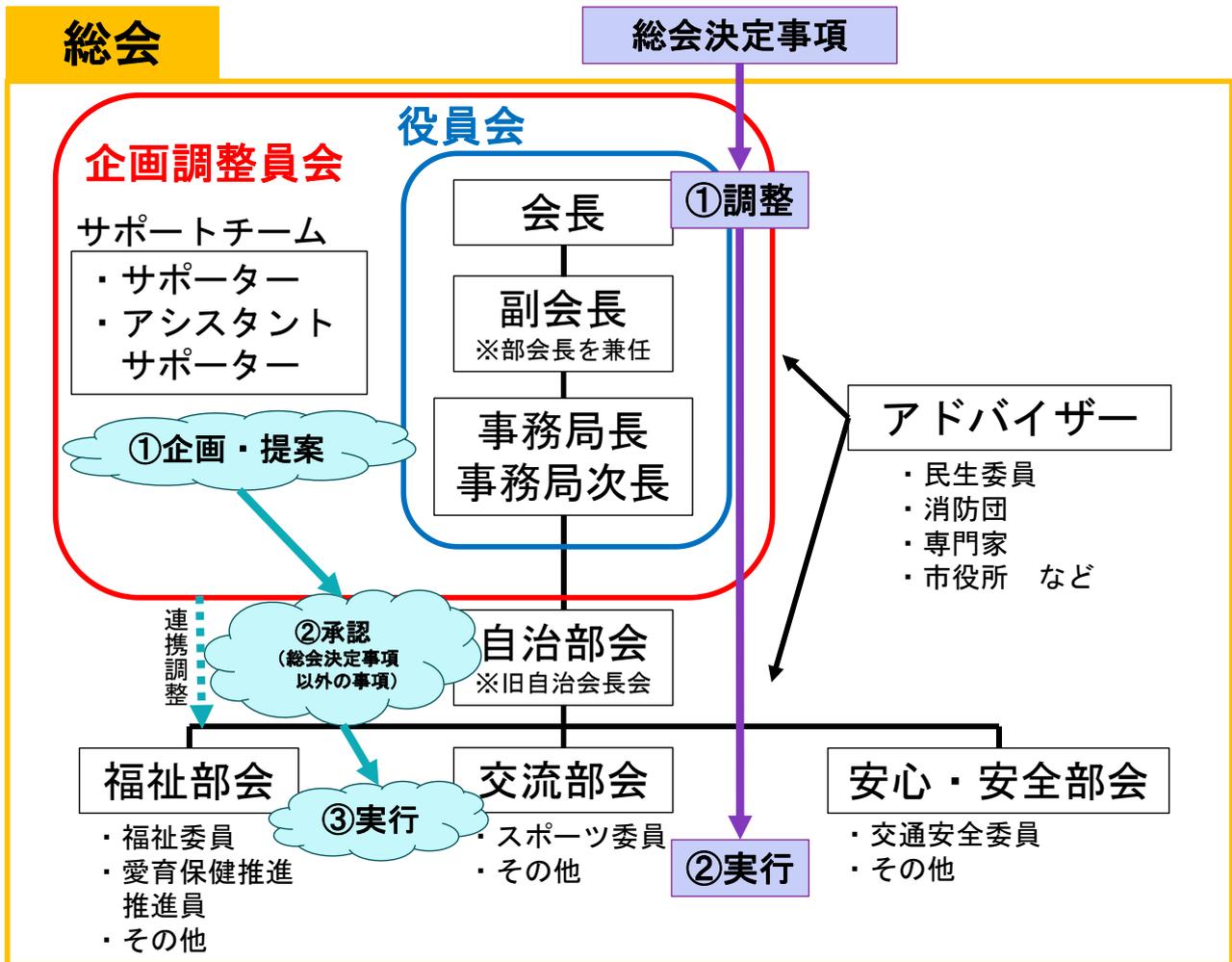
事務局長及び事務局次長で構成する事務局を置きます。併せて、事務局は竹田市福祉施設はくすい（宮砥分館）の施設及び物品の維持管理及び施設運営の事務局を担います。



配食サービスの活動の様子（2020/2/16）

(2) 新組織の組織図

新組織の体制は以下の通りです。



(3) 組織図の解説

総会

総会は、**最高決議機関**とし、事業計画、事業報告、収支予算及び決算に関する事項、**地域計画の策定**及び見直し、役員の選任、規約の変更や役員の委任に関する事項など、その他重要事項の決定を行います。

役員会

会長・副会長・事務局長・事務局次長（以下、四役という。）で行う会議のことです。総会決定事項である年間計画や地域計画を推進する上で、**全体調整**をし、**部会との連携**を行います。



小学生との田植え、稲刈りの様子（2020/6/5）

企画調整委員会

四役とサポートチームで構成されます。必要に応じて、アドバイザーの招聘を行います。

主に、新規事業、重要事業（5か年計画）の**企画、提案**を行います。さらに、分野横断をする事業の担当、見直し事業があれば適宜協議を行います。

サポートチーム

サポーター及びアシスタントサポーターで構成されます。

サポーターは、**宮砥地区全体から選出**、四役より委任され、年間を通じて様々な宮砥地区の**事業や四役のサポート**を行います。

アシスタントサポーターも、**宮砥地区全体から選出**、四役より委任され、**部会運営のサポート**等を行います（若者等）。



はくすいひろばの様子（2022/8/22）

自治部会

新規事業・見直し事業の承認や各種議題の承認をします。部会長は、新組織会長が担います。

※自治会長会長は選任しません。連合会には、新組織会長が出席、各種会議には部会長が出席します。

部会

部会事業及び提案・承認事業の**実行**を行います。部会長は、新組織副会長の兼任となり、事務局長・事務局次長がサポートをします。

部会は、各種委員で構成され、新規事業・見直し事業については、部会と企画調整員会でしっかり**連携調整**を図ります。

- 福祉部会……………**福祉委員・愛育保健推進員**で構成。
その他、役員会および企画調整員会から必要に応じて要請。
- 交流部会……………**旧スポーツ協会**やアシスタントサポーターで構成。その他、役員会および企画調整員会から必要に応じて要請。
- 安心・安全部会……………**交通安全委員**やアシスタントサポーターで構成。その他、役員会および企画調整員会から必要に応じて要請。

会長

宮砥地区全体から選出します。

副会長

部会長が副会長を兼ねます。

事務局長・事務局次長

宮砥地区全体から選出し、部会のサポートを行います。また、分館長が事務局長を兼ねます。

アドバイザー

民生委員や消防団、行政機関等、適宜必要に応じて役員会・企画調整委員会・部会に招聘されます（くらしのサポートセンター南部あけぼの、NPO、お助け隊）。



登山道整備の様子（2021/12/17）

6. 今後5年間の活動計画

(1) 5年後の宮砥地区は？

準備委員会では、「安心・安全に暮らし続ける」「風通しの良い地域」などの意見があげられました。そんな宮砥地区を実現するために、「コミュニティ 宮砥はくすい」は取り組みます。



(2) 「コミュニティ 宮砥はくすい」の取り組み

「コミュニティ 宮砥はくすい」では、**住民全員**が今まで以上に地区活動に参加していただけるよう、**参加方法及び活動時間を工夫**します。

さらに、**意見交換の場**の設定や**新しい活動**にも取り組んでいきます。

(3) 新しい活動について

「コミュニティ 宮砥はくすい」で取り組んでいく新しい活動の計画については、次ページの資料をご参照ください。

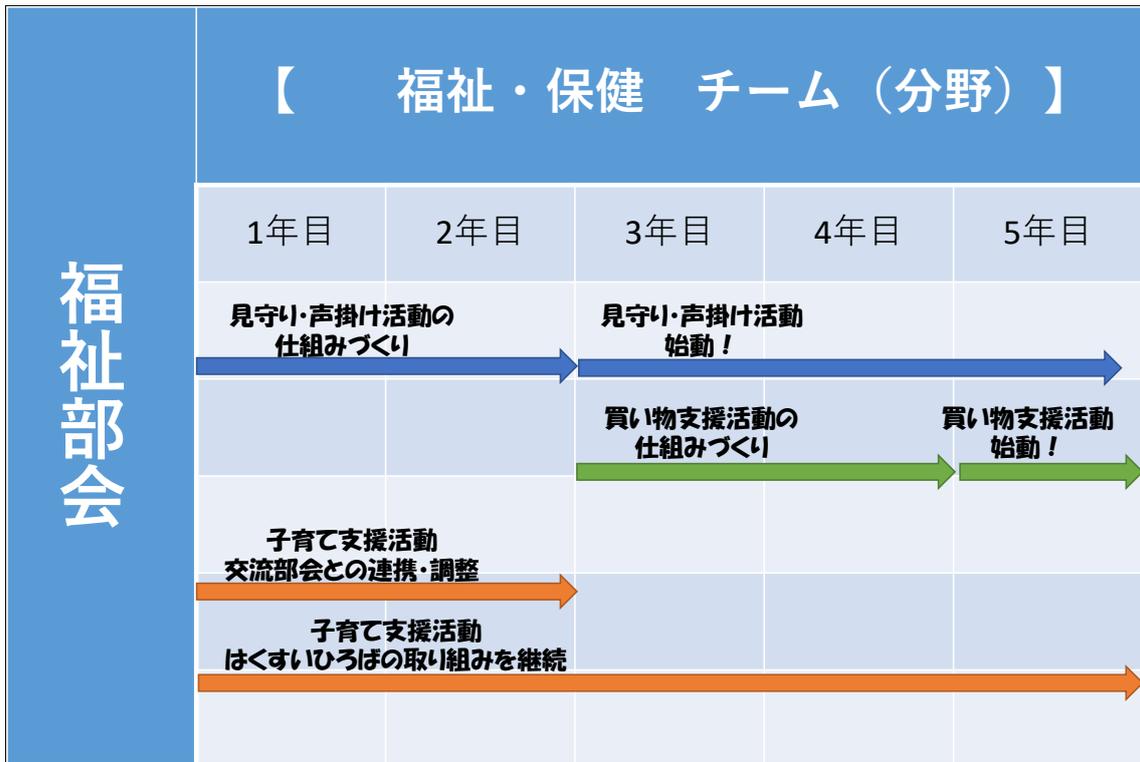
以下の新しい活動の検討については、交流部会に一任いたします。同時に、各部会では**既存活動の見直し**等も実施していきます。

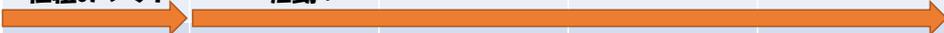
「地域振興/観光・文化教育」分野の新しい活動

- 地元農産物の活用支援
- 農林業活動支援
- ガイド付き観光案内
- 宮砥を知ろう講座
- 宮砥の史跡巡りツアー



小学生が円形分水の歴史について学んでいる様子（2022/6/3）

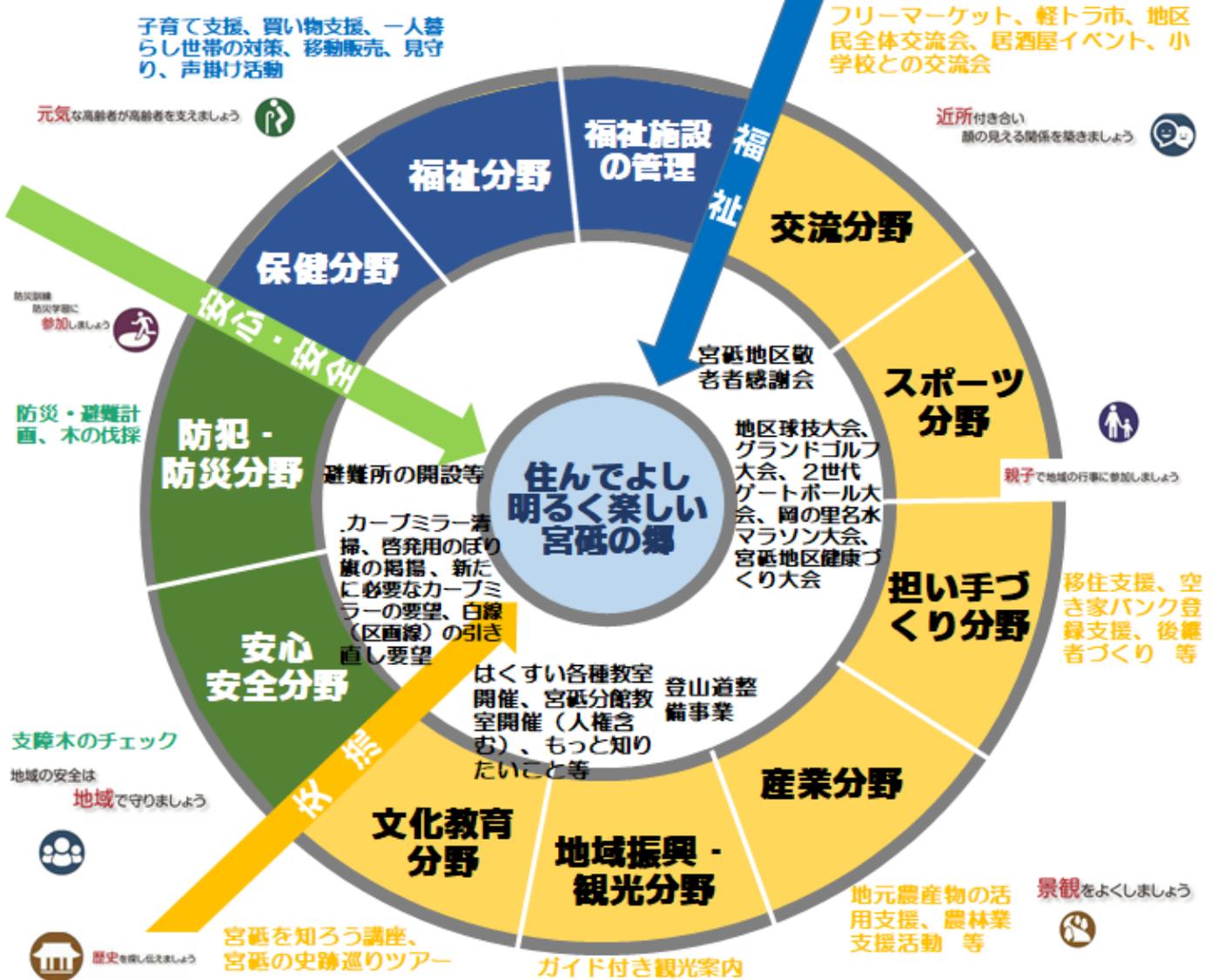


交流部会	【 担い手づくり・産業 チーム（分野）】				
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
	空き家バンク				
					
	移住支援				
					
法人との連携、 仕組みづくり	法人との活動 始動！				
					

交流部会	【 地域振興/観光・文化教育 チーム（分野）】				
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目

安心安全部会	【 防犯/防災・安心安全 チーム（分野） 】				
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
	防災パトロール 定期実施				
		福祉との連携、 情報共有の仕組みづくり		福祉との連携	
			防災訓練 定期実施		

宮砥地区活動計画



7. 新組織設立までの経過

(1) 竹田市の経過

日付	内容
2018年12月	「地域コミュニティ組織のあり方検討会議」の検討および報告書の作成
2020年12月	「地域コミュニティモデル地区形成ビジョン」の策定

(2) 宮砥地区の経過

日付	内容
2020年11月	「討議資料 一宮砥方式一」(案)作成
2021年4月16日	「宮砥地区人口分析データ」作成 ※以下毎年作成
2021年5月28日	令和3年度 第1回宮砥地区よっちはなそう会開催
2021年6月16日	第1回「ビジョン」連絡会
2021年7月1日	「よっちはなそう会報告書」全戸配布
2021年9月8日	第2回「ビジョン」連絡会

(3) 検討委員会の経過

日付	内容
2021年9月22日	第1回検討委員会
2021年10月6日	第2回検討委員会
2021年10月18日	第1回 役員会
2021年10月27日	第3回検討委員会
2021年11月8日	第2回 役員会
2021年11月10日	第4回検討委員会
2021年11月25日	第5回検討委員会（地域コミュニティ視察研修）
2021年12月1日	アンケート調査票の配布開始
2021年12月14日	アンケート調査票の回収期限
2021年12月20日	第3回 役員会
2021年12月22日	第6回検討委員会
2022年1月24日	第4回 役員会
2022年1月27日	第7回検討委員会
2022年2月14日	第5回 役員会
2022年2月24日	第8回検討委員会 （宮砥地区よっちはなそう会 ※開催中止）
2022年2月28日	第6回 役員会
2022年3月2日	第9回検討委員会
2022年3月14日	第7回 役員会
2022年3月16日	第10回検討委員会

(4) 準備委員会の経過

日付	内容
2022年4月18日	第1回 役員会
2022年4月20日	第1回 準備委員会
2022年5月11日	第2回 役員会
2022年5月18日	第2回 準備委員会
2022年6月8日	第3回 役員会
2022年6月15日	第3回 準備委員会
2022年6月24日	アンケート調査票の配布開始
2022年7月6日	第4回 役員会
2022年7月13日	第4回 準備委員会
2022年7月15日	アンケート調査票の回収期限
2022年8月3日	第5回 役員会
2022年8月17日	第5回 準備委員会
2022年9月7日	第6回 役員会
2022年9月14日	第6回 準備委員会
2022年10月12日	第7回 役員会
2022年10月19日	第7回 準備委員会
2022年11月9日	第8回 役員会
2022年11月16日	第8回 準備委員会
2022年12月2日	宮砥地区よっちはなそう会 ※開催中止
2022年12月7日	第9回 役員会
2022年12月14日	第9回 準備委員会
2023年1月11日	第10回 役員会
2023年1月23日	第10回 準備委員会

8. 検討委員・準備委員紹介

(1) 「宮砥地区コミュニティモデル地区形成 ビジョン」検討委員会 メンバー

氏名	所属	検討委員会 役職
相馬 久則	社会福祉協議会 会長	会長
合澤 秀長	はくすい運営委員会 会長	副会長
酒見 清子	民生児童委員会 代表	副会長
工藤 昌三	宮砥分館運営委員会・分館長	事務局長
木崎 英二	自治会長会 会長・宮砥分館運営委員会 委員長	
熊谷 良子	愛育保健推進員会 会長	
日小田 秀之	活性化推進協議会 会長	
佐藤 博一	竹田市農業委員	
永藤 真一	交通安全協会 会長	
佐田 豊彦	交通安全協会 事務局長	
伊達 和友	竹田市消防団第4分団 分団長	
板井 正信	竹田市消防団第4分団 部長	
堀 耕治	体育協会 会長	
伊東 孝	体育協会 事務局長	
深田 佳寿子	はくすい運営委員会 理事	

(2) 宮砥地区コミュニティ再編準備委員会 メンバー

氏名	所属	準備委員会 役職
相馬 久則	社会福祉協議会 会長	会長
合澤 秀長	はくすい運営委員会 会長	副会長
日小田 秀之	活性化推進協議会 会長 自治会長会 会長・宮砥分館運営委員会 委員長	副会長
佐藤 博一	竹田市農業委員	副会長
深田 佳寿子	はくすい運営委員会 理事	副会長
工藤 昌三	宮砥分館運営委員会・分館長	事務局長
酒見 清子	民生児童委員会 代表	
眞井 誓子	愛育保健推進員会 会長	
安達 勝司	交通安全協会 会長 (R4)	
佐藤 吉昭	交通安全協会 事務局長 (R4)	
永藤 真一	交通安全協会 会長 (R3)	
佐田 豊彦	交通安全協会 事務局長 (R3)	
伊達 和友	竹田市消防団第4分団 分団長	
板井 正信	竹田市消防団第4分団 部長	
堀 耕治	スポーツ協会 会長	
伊東 孝	スポーツ協会 事務局長	
堀 一壽	市役所OB	
堀 正美	祖峰小学校評議員	
佐藤 栄喜	滝部自治会長	
佐藤 義治	祖峰小学校 PTA 会長	